

日本生薬学会関西支部 令和6年度秋期講演会
生薬に関する最近の話題

主催:(一社)日本生薬学会関西支部
共催:(一社)大阪生薬協会 日本生薬連合会
後援:日本漢方生薬製剤協会

日時:令和6年10月25日(金) 13:30 ~ 17:40

会場:崇城大学大学 薬学部 Q号館361教室

〒860-0082 熊本市西区池田4-22-1 薬学部キャンパス

プログラム

13:30~13:35 日本生薬学会関西支部長 挨拶

13:35~14:25 座長 池田 剛 (崇城大薬学部)
演題1.「日本薬局方とその他の生薬に関する話題を中心に」
伊藤 美千穂 先生 (国立医薬品食品衛生研究所)

14:25~15:15 座長 伊藤 美千穂 (国立医薬品食品衛生研究所)
演題2.「ニガウリにおけるクルビタシンの生合成」
久城 哲夫 先生 (明治大学農学部)

15:15~15:25 休憩

15:25~16:25 座長 山下嘉昭 ((株)ハートフェルト漢方・生薬事業部)
演題3-1.「九州に自生する野生薬用植物の話」
大川 雅史 先生 (福岡大学薬学部)

座長 大川 雅史 (福岡大学薬学部)
演題3-2.「持続可能な漢方薬原料の安定供給に関する研究(野生、栽培の両面から)」
渥美聡孝 先生 (九州医療科学大学薬学部)

座長 渥美聡孝 (九州医療科学大学薬学部)
演題3-3.「九州における生薬生産の実態について」
小林 大記 先生 ((株)ツムラ 生薬本部)

16:25~16:40 演題3の総括

16:40~17:30 座長 池田 剛 (崇城大薬学部)
演題4.「調剤薬局における漢方業務の実際~煎じ薬(湯薬)を中心に~」
山下 嘉昭 先生 ((株)ハートフェルト漢方・生薬事業部)

17:30~17:40 総合討論

・参加費(当日受付):生薬学会会員 無料、非会員 1,000円、学生 無料
生薬学会会員の希望者には、事前申込みによりWeb配信を行います(9/9~10/18受付)。
申込み: <https://forms.office.com/r/tR1z9NC922>

・日本薬剤師研修センター研修受講単位:2単位(9/17~10/22受付)
研修受講単位を希望する方は、会場にお越しください。
薬剤師研修・認定電子システムにより登録いたします。
Web配信での受講では、単位認定は出来ませんのでご注意ください。



連絡先:(一社)日本生薬学会 関西支部長 池田 剛
〒860-0082 熊本市西区池田 4-22-1 薬学部キャンパス
崇城大学薬学部 薬用植物園研究室
(Tel:096-326-3934 E-mail:tikeda@ph.sojo-u.ac.jp)